

別紙

町営バスの新交通への変革に向けた公共ライドシェア実証運行及び交通形態の検討業務

プロポーザル審査 評価基準及び配点

○「評価基準」（計 100点満点）

1. 事業者の評価（10点満点）

	評価項目	評価事項	評価基準	配点
1	業務遂行能力	実施体制	本業務を円滑に遂行できるような体制（専門知識や経験を有している者の配置）であるか。	5
		業務実績	事業者として本業務と同種・類似の受託実績はあるか。	5
評価点				10点満点

2. 提案内容の評価（90点満点）

	評価項目	評価事項	評価基準	配点
1	企画提案	提案価格（見積書）	企画提案内容及びランニングコスト、次年度以降のシステム拡張に係る費用に対する適正な価格が示されているか。	10
		実施方針	本業務の内容を理解し、事業の目的や地域の特性を踏まえ提案されているか。	10
		実施スケジュール	詳細で実行可能な実施スケジュールであり、委託者と受託者の役割区分が示されているか。 また、本町担当者の作業量を十分配慮し、全体工程において業務支援策が予定されているか。	10
		提案内容 ①穴喰地区における デマンド交通システム導入業務	1. デマンド交通システムの提案について、実績を活かした魅力的な提案となっているか。 拡張性の提案がされているか。	5
			2. 利用者及びドライバー等にとって利用しやすい操作画面となっているか。	5
			3. 説明会や体験会などの広報支援の実施及び実証運行の円滑な運用支援について適正な提案となっているか。	5
		提案内容 ②海陽町地域交通 検討調査業務	1. 住民ヒアリングやアンケート等の各種調査に対する手法が具体的に示され、情報の把握や整理が可能な内容となっているか。	5
			2. 本町における公共交通の現状や課題を的確に捉え、効果的な事業検討に繋がる分析が期待できる提案となっているか。	10
			3. 海陽町の新たな交通モードの総合的な素案の作成について、公共交通の将来展望を踏まえた具体性・実現可能な提案となっているか。	10
		総合評価	提案者が有するノウハウ等を活かした独創的かつ効果的な提案が盛り込まれているか。	10
提案書の内容に基づいたプレゼンテーションとなっているか。 積極的に取り組む意欲があるか。	10			
評価点				90点満点

○ 得点の算出

評価基準毎にA・B・C・D・Eの5段階評価を行い、評価基準毎の配点にAからそれぞれ1.0・0.8・0.6・0.4・0.2を乗じて算出したものを評価点とする。